

言語活動の充実（辞書活用）

言語は、知的活動やコミュニケーション力の基礎である。子どもたちの「活用力」を育てていくためには、生活の中で実感を伴って自分のものとなっていく『言葉との出会いの場』が必要である。

多くの言葉と出会えるように、全校で、辞書を活用する学習を行っている。

辞書を引くこと自体を楽しむ



常時、机の上に置いて
辞書を引く習慣づくり

国語辞典を食いつぶす



付箋を貼り、学習の足跡
が目に見えるように

考え、答えを導く力が鍛えられた。
漢字の定着に良い結果が出ている。
数多くの言葉に出会った。

「ことわざ事典」
を友達と楽しむ



他の辞典にも手が伸びるようになった。